

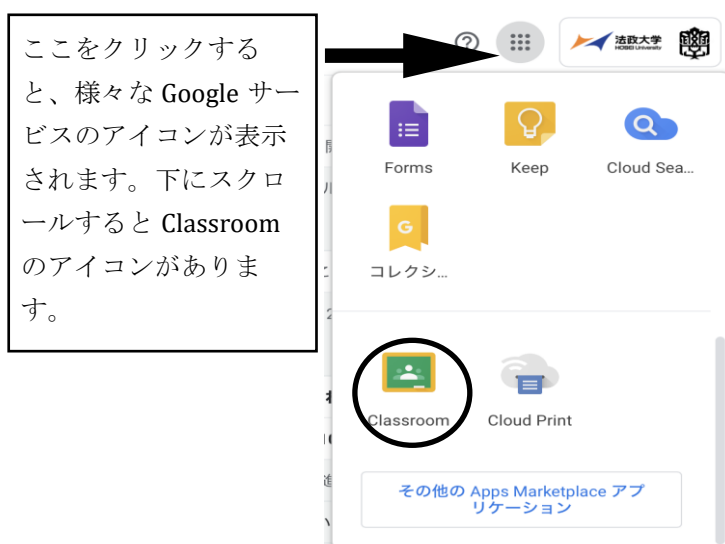
Google Classroom の活用かんたんガイド

1 このガイドの対象者

- 学習支援システムがうまく繋がらなくなった時のために、学生との連絡経路を確保するためのバックアップとして Google Classroom を活用したい教員の方
- 学習支援システムでは 20M を超えるサイズのファイルを置くことができなので、困っている教員の方

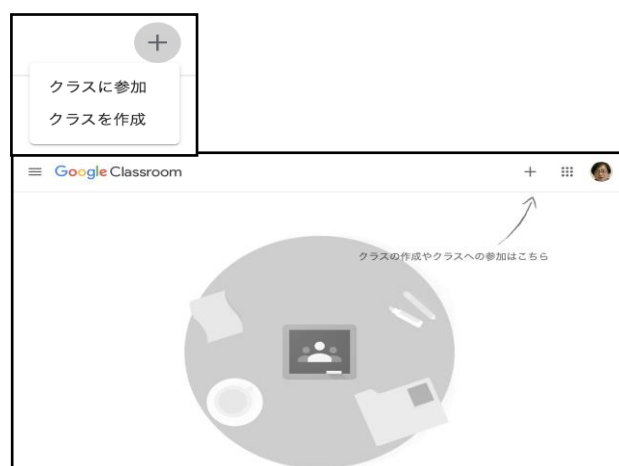
2 Google Classroom にアクセスする

- <https://classroom.google.com/> にアクセスするか、ブラウザで法政大学のメールにアクセスし、ログインした状態のまま、画面右上の大学のロゴの左にあるボタンをクリックすると開く Google サービスのなかから、Classroom をクリックします。



3 クラスを作成する

- Google Classroom にアクセスすると下のような画面になります。右上の「+」マークをクリックして「クラスを作成」を選んでください。



- 作成するクラス名を記入して、右下の「作成」ボタンを押してクラスを作成します。クラス名を指定すれば作成することができます。

4 クラスコードの伝達

- クラスを作成すると自動的に「クラスコード」が割り当てられます。学生はこのクラスコードを入力することでクラスに参加することができます。

- この授業のクラスコードは「7w5qqtff」になります。
- このクラスコードを学習支援システムの対応する授業ページで、登録した学生に伝達し、Google Classroomにアクセスして、このクラスに参加することを促してください。クラスに参加するためには、Google Classroomに法政大学のアカウントでログインする必要があります。
- 参加している学生には、上記の「クラスで共有」の欄に書き込んだお知らせが伝達されます。学習支援システムのバックアップの連絡チャンネルとしてご活用下さい。

5 ファイルサイズの大きなファイルの学生への伝達

- Google Classroomでは20Mをこえるサイズの教材ファイルも、クラスに参加している学生に提示することができます。動画ファイルを教材として提示していただくと、ブラウザで直接動画を視聴することも可能です。

- クラスのページで、上に青い文字で表示されているメニューのうち、「授業」を選んでください。このメニューのなかで、教材を提示することができます。左上にある「+作成」をクリックして、「資料」を選ぶと、学生に提示するファイルを登録することができます。



- 下記の例では、授業のイントロダクション動画を登録しています。ファイルサイズに特に制約はありませんので、動画など 20M 以上の大きなファイルを学生に提示するために利用することができます。クラスに参加している学生だけがアクセスできますので、URL が知られてしまえば誰でも見ることができる Youtube 限定公開とは異なり、履修学生だけに限定した公開が可能です。動画



ファイルは、ブラウザのなかで視聴することができます。

<本件に関するお問い合わせ、サポートに関して>

これまで本学では、大学として責任を持ってサポートするシステムを学習支援システムに一本化してきました。Google Classroom については、学習支援システムとの機能の重複が多いことから、希望する教員のみを対象に、したがって使い方等についてはご自身で修得いただくことを前提に、利用いただけてきました。今回の Google Classroom の利用開放は、学生への授業情報の伝達経路をより確実にするため、学習支援システムのバックアップとして、全教員の利用を可能にするものです。したがって、当面ご利用にあたっては、先生方ご自身で、Google 社による「Classroom ヘルプ」(<https://support.google.com/edu/classroom/>) 等をご参照願います。

以 上